

令和4年度「幼児車内放置ゼロ」巡回活動の結果について

本活動の結果につきまして、以下のとおりご報告させていただきます。

《報告事項》

平成17年8月1日からの活動開始以来、本活動も18年目を迎えました。

今年の夏も猛暑となったことに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止にも配慮しながらの取組みとなる中、例年同様、1社で複数の報告書を提出された組合員もあり、本活動に対する取組みへの関心の高さと熱意が感じられ、また、特別会員、賛助会員にもご協力いただきました。

なお、平成18年、平成19年、平成23年、平成27年、平成29年、平成30年においてそれぞれ発見事例があり、平成17年からの活動開始以来、組合員10社により15名の幼児を発見しておりますが、幸いにも今年は、発見事例はありませんでした。

■活動を実施した組合員からの報告

【総括】

- ・ 毎年活動を実施しているため、訪問するホールや警備員の方に認知されており、順調に巡回できた。
- ・ 社内の全社員に対し、営業等でホールに立ち入る場合には、必ず駐車場を巡回することを義務付けている。
- ・ 新台入替の開店後を重点的に巡回している。また、駐車場の清掃も合わせて行っている。特に屋根のない駐車場は車内の温度がかなり上昇するため、気を付けて見ている。
- ・ 回を重ねるごとにホールとの協力体制が良くなってきている。
- ・ 園児がバスに置き去りにされる事件もあり、車内放置は重大な社会問題になっているので、せめて業界内からだけでも幼児車内放置ゼロを目指したい。
- ・ ホールだけでなく普段からショッピングセンターの駐車場等でも幼児の車内放置がされていないか気にかけるようになった。
- ・ この業界は何かと悪いことはすぐに報道されてしまう。世間のイメージとは異なり、ホールは忠実に真面目に巡回活動を行っている。ただ、一回でも事件があると今まで行ってきたことがすべて無にされてしまうので、今後も巡回活動を続けていくべきである。
- ・ 腕章も新しくしてもらい巡回活動へのモチベーションが上がっていたが、コロナ禍のためどうしても訪問すること自体が減り、歯がゆかった。

【特記事項】

- ・ 車内にバッグ等が置いてある車が多くあり、アナウンスで注意喚起を促してもらっている。
- ・ エンジンをかけっぱなしにして休憩を取っている車が多かった。声がけし、ホールに報告している。
- ・ 平面駐車場では、特に黒色等の色の暗い車を重視して巡回を実施した。
- ・ 立体駐車場がある店舗だと巡回する際に暗くて見えにくい所が多いので、LEDライトは必ず持って巡回するのが良いと感じた。
- ・ ペット（犬等）が車内にいることがまれにあるように感じた。また、店舗にもよるが、駐車場内にごみ等が散乱しているのも見かけた。

本年度も「幼児車内放置ゼロ」巡回活動にご協力をいただきありがとうございました。来年度もご協力の程よろしくお願いいたします。